

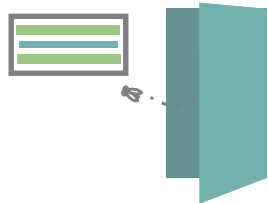
捕虫器の設置場所と選び方<工場編>

Step 1. 虫の侵入経路と発生源となりやすい場所を把握する

虫の侵入経路

建物内に侵入してきた虫をすぐ捕まえて、その奥のエリア（お客様が座るテーブル付近や調理場）に行かせないことが重要です。虫の侵入経路を把握しましょう。

- (例)
- ・お客様の入ってくる正面入り口
 - ・従業員入り口
 - ・厨房にある裏口 など。



虫の発生源となりやすい場所

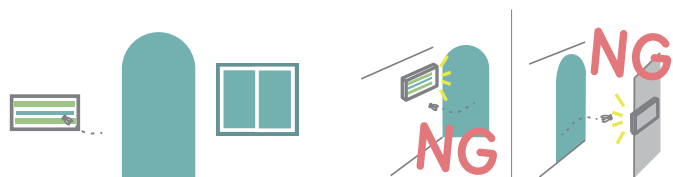
虫が発生しやすい水周りやゴミ箱の近くなどの場所を確認します。周辺に捕虫器を設置することで虫の発生状況をモニタリングすることができます。



Step 2. 具体的な設置場所を決める

出入口付近

侵入してきた虫を、奥のエリアに行かせずに捕獲するために設置します。ただし、出入口を開けた際に、捕虫器の光が外に漏れないような位置に設置する必要があります。捕虫器の光を内向きにするように設置しつつ、光が外に漏れないようにするとよい場合が多いです。周辺に窓がある場合も要注意。窓から捕虫器の光が外に漏れると、虫を建物内に誘い込んでしまうことになるため注意してください。



製造エリア・包装エリア等

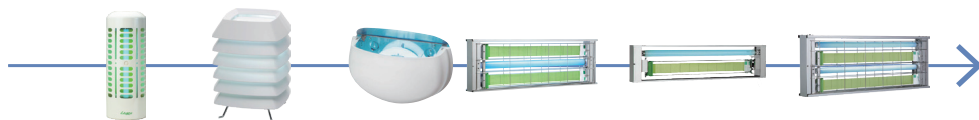
侵入してきた虫を捕まえるだけでなく、環境を把握する（モニタリング）ことができ、危機管理を行えます。ただし、捕虫器は虫を引き寄せ効果があるため、製造ラインや包装ラインの近くなど、異物混入のリスクがある場所のすぐ近くには設置しないようにしましょう。



Step 3. 捕虫器の機種選定

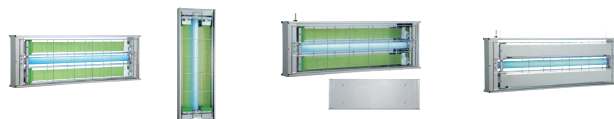
有効面積

カタログなどに記載の有効面積を参考に選定してください。



設置場所の条件 ①

吊り下げ・横型が標準タイプですが、壁付けタイプや縦型、捕虫テープに目隠しがついたタイプもあります。



設置場所の条件 ②

防水仕様

防爆仕様

電源コード
延長

海外工場
使用するための
電圧変更

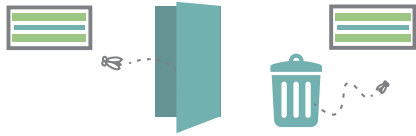
 **朝日産業株式会社**
Asahi Industry Co.,Ltd.

〒456-0051 名古屋市熱田区四番一丁目11番22号
www.asahi-sg.co.jp info_j@asahi-sg.co.jp

捕虫器の効果的な利用方法

① 虫の侵入経路や発生箇所付近に設置！

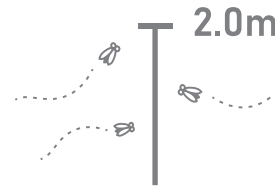
虫が侵入しやすい出入口や窓の近く、虫が発生しやすい水周りやゴミ箱の近くなどに設置します。侵入してくる虫や発生した虫を直後が捕獲しやすくなり、虫が飛び回る前に捕獲しやすくなります。



入り口や虫の発生場所付近に設置で早期捕獲！

② なるべく低い位置に設置！

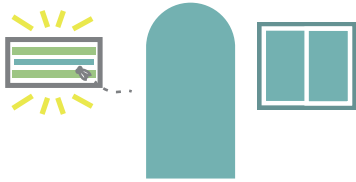
小さな虫の多くは2m以上高く飛びません。1.8~1.5m位の位置に設置することで虫を捕獲しやすくなり、捕虫紙の交換もしやすくなります。



小さな虫はそんなに高くは飛べないんです

③ 捕虫器の光が外にもれないように！

光が外にもれると、外の虫まで呼び寄せてしまいます。片面誘引型などを効果的に使い、ランプの青い光が外に漏れないように設置してください。



使用場所によっては片面誘引型が効果的！

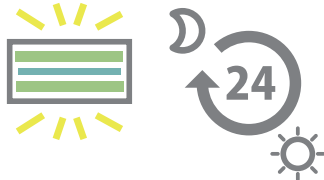
④ 異物混入のリスクがある場所のすぐ近くには設置しない

捕虫器には虫を引き寄せる効果があります。製造ラインや包装ラインの近く、調理場や客席のすぐ近くなど、異物混入のリスクがある場所のすぐ近くには設置しないようにしましょう。



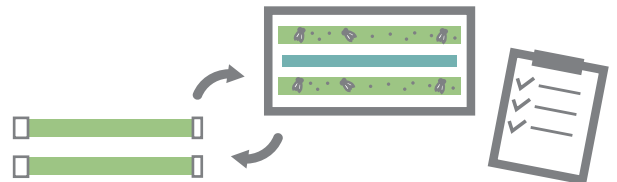
⑤ 夜間も稼働！

一般的に虫は日没後と夜明けに活動が活発になるといわれています。夜間、他の照明が消えた状態で、捕虫器だけ稼働させると一層捕獲効果があります。



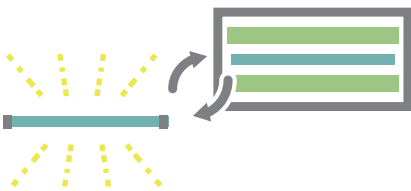
⑥ 捕虫紙は定期的に交換！

捕虫紙を定期的に交換することで、虫の量が確認でき、対策がうちやすくなります。



⑦ 捕虫器用ランプの寿命は6カ月

寿命を過ぎたランプは、青い光が出ていても紫外線の照度が低下し誘引力が下がっています。



6ヶ月毎の交換で効果的な光を維持できます。

⑧ 捕虫紙の寿命は保管で5年 使用状態で30カ月が目安

ムシポインの捕虫紙は長期保管しても捕獲力が低下しません。



粘着力を長期キープ
5年間保管！
30か月間使用できる！

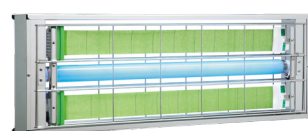
⑨ 冬場はゆっくり慎重に

捕虫紙の粘着剤は、寒い時期は硬くなり、引出しにくくなります。暖かい場所で保管していただくか、暖房器具などで温めてからゆっくり引き出してください。



⑩ 捕虫器の寿命は4万時間

内蔵している蛍光灯安定期の耐用年数は4万時間。およそ4年半です。



最大限に性能を発揮させるために4年半での交換をおすすめします。